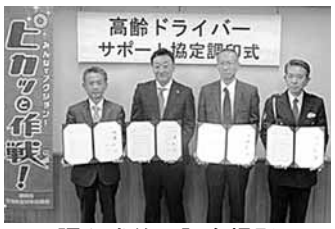
高齢ドライバーサポート協定
静岡県、県警、代協と連携
損保協会中部支部、静岡損保会

損保協会中部支部（末野智弘委員長）では4月28日、静岡県庁で高齢者交通事故防止を目的とした「高齢ドライバーサポート協定」を静岡県、静岡県警察本部、静岡県代協と締結した。こうした協定の締結は全国初。調印式には、静岡県くらし・環境部の高木利夫部長、静岡県警交通部長、静岡県代協の元場光男会長、同支部静岡損保会の花房善之会長が出席。懇談では、花房会長から昨年9月に損保協会が作成した高齢者の交通事故防止チラシについて説明、今後の取り組みなど意見交換をした。

　同県の昨年の交通事故死者数は全国ワースト9位、高齢者の死者数は全国ワースト4位だった。



調印式後の記念撮影